

令和4年度事業報告

第I はじめに

令和2年1月に始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、4年目となった今も完全終息には至らず、更に国際情勢の混乱が社会経済活動の低迷をもたらし、シルバー人材センター事業(以下「シルバー事業」という。)においても、大きな影響を受けている。

こうした状況下、公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会(以下「連合会」という。)においては、会員拡大、就業機会の拡大、安全就業の推進、適正就業の確保、労働者派遣事業の拡充等を重点課題とした「令和4年度事業計画」に基づき、国・自治体並びに関係機関の理解と支援の下で県下のシルバー人材センター(以下「センター」という。)と一体となって「設立25周年記念シルバーフェスティバル」を開催するなど、積極的な事業展開に取り組んできた。

会員数は、9月以降3月まで順調に伸ばしつつも、年度初めの減少数が影響し、年度末会員数は、9,025人(対前年比マイナス133人、1.5%減)と残念ながら3年連続で減少となった。高齢化や65歳までの継続雇用の定着、更には70歳までの雇用機会確保の努力義務を定めた改正高齢法の施行、新型コロナウイルス感染拡大等の影響を大きく受けながらも、各センターにおける退会抑止の取組みが功を奏し、その減少幅は、昨年度の4.1%から大幅に改善され、今後への期待と繋がっている。

契約金額は、前年度から増加し、41億7,382万円(対前年比プラス3,171万円、0.8%増)となった。昨年度は、大手取引先の定年延長等の影響による派遣事業の不振が契約額全体を引き下げたが、今年度はその派遣事業の契約額も回復し、6億2,329万円(対前年比プラス1,187万円、1.9%増)となり、請負契約金額の35億5,053万円(対前年度比プラス1,984万円、0.6%増)とともに契約額を延ばすことができた。

シルバー事業の要である安全就業については、令和元年度の2件、令和2年度の3件、令和3年度の上乗せの2件と重篤事故が続いていたが、今年度は重篤事故はなく終えることができた。しかしながら、請負・委任事業の傷害事故は50件(前年度56件)、損害賠償事故は過去最高の69件(前年度58件)となり、そのうち草刈作業中の飛石事故が50件と全体の72.5%と増加が目立っている。労働者派遣事業の事故は、通勤途上を含む労災事故が7件(前年度11件)発生、損害賠償事故においては、10件(前年度3件)と大幅な増加となった。引き続き、高齢化する会員の事故防止が課題となっている。事故ゼロを目指し『安全は全てに優先する』ことを再認識し、役員、職員、会員が一丸となって、危機感を持って、安全対策の徹底を図ることが重要である。

適正就業の推進については、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った就業に努めるとともに、全センターにおいて「受注リスト」による点検を行い、労働者派遣事業へ切り替え等、また、請負契約と委任契約の区分の再確認を行い適正化を図った。

令和4年度の個別の事業実施状況は、以下のとおりである。

第Ⅱ シルバー人材センター事業

1 会員の拡大

組織強化のための最重要課題であることから、全シ協の第2次会員100万人達成計画に基づく連合会の令和4年度目標の達成に向け、事業活動の普及啓発と併せて、入会促進、女性会員の拡大及び退会防止に取り組んだ。

(1) 会員拡大検討チーム委員会開催

女性会員拡大を目的とする女性部会等のあり方を中心に検討を重ね、「女性会員拡大に係る協議会」を開催することとした。

名称	開催日	内容
第1回	令和4年8月24日	①会員数実績状況について ②令和4年度の取組みについて
第2回	令和4年12月16日	①令和4年度の取組みについて

(2) 「女性会員拡大に係る協議会」第1回を令和5年3月23日に開催し、県内センターにおける女性会員の活動及び女性会員拡大に係る取組みの情報交換を行い女性会員拡大を推進した。

(3) 会員紹介報奨制度の年間活用実績 188件、制度開始後通算 591件

(4) シルバーフレンドリーショップ制度の拡充 県下協力店 117件

(5) ラジオ番組「ヤスベエの人生100歳満点！」に協賛し、会員及び職員が番組に出演し、延べ7回、シルバー事業等のPRを行い会員を募った。

(6) 学校法人 YIC 学園が山口県から受託して行うアクティブシニア就業応援事業の「おしごと説明会」に協力し、会員募集を行った。

(7) 全国・県内の優良事例の情報を県下センターに提供した。

2 就業機会の拡大

高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、各センターと連携しながら広報誌等による就業機会の開拓・拡大に取り組んだ。

(1) 事業委員会の開催

名称	開催日	内容
第1回	令和4年7月5日	①令和4年度事業の取組みについて ②会員拡大及び就業機会拡大について ③高齢者活躍人材確保育成事業について ④適正就業について
第2回	令和5年1月30日	①令和4年度事業の取組みについて ②令和5年度事業の取組みについて

(2) 学校法人 YIC 学園が山口県から受託して行うアクティブシニア就業応援事業の講演会のパネラーを務め、企業に対しPRを行った。

(3) 企業向け出前説明会を個別に行い、広域的な就業の遺跡試掘作業他の仕事を開拓し受注に結び付けた。

3 安全就業の推進

シルバー事業において、会員の安全就業は基幹をなすものであり、重篤事故、傷害事故の撲滅や損害賠償事故の撲滅を図ることが肝要である。「安全は全てに優先する」との理念のもと、事故のない安全な就業の徹底を目指し、安全パトロール等を実施した。

(1) 安全委員会の開催

名称	開催日	内容
第1回	令和4年5月18日	①令和3年度事故状況について ②安全就業優良シルバー人材センターの選定について ③安全就業推進大会について
第2回	令和4年7月8日	①令和4年度事故状況について ②安全パトロールの実施について
第3回	令和5年1月27日	①令和4年度事故状況について ②令和4年度安全就業パトロールの実施結果について ③全シ協「安全就業スローガン」への推薦について ④令和5年度事業の取組みについて

(2) 安全パトロールの実施

連合会安全委員が安全就業推進のため、作業現場のパトロールを以下の7センターで実施、パトロール終了後、安全就業等について意見交換を行った。

①	令和4年9月7日	宇部市 SC
②	令和4年9月20日	山陽小野田市 SC
③	令和4年9月30日	防府市 SC
④	令和4年10月12日	美祢市 SC
⑤	令和4年10月18日	下松市 SC
⑥	令和4年10月24日	長門市 SC
⑦	令和4年10月26日	岩国市 SC

<問題点>

- ・交通量が少ない道路沿いであってもネットを張るか、車が通過する際には作業を休止する等、注意が必要。
- ・法面の傾斜がきつい現場は、会員が大丈夫と言っても、また、昨年度受注した同じ現場であっても、場合によっては断る勇氣も必要。
- ・剪定現場でブルーシートを地面に敷いていたが、溝蓋のない溝がシートに隠れて足をとられ転倒など事故の可能性があるため、シートの使用時には十分な注意が必要。
- ・飛石事故が大問題となっているので、現場に車が残っている場合は作業を行わないなど、慎重に判断する。

<好事例>

- ・手作りの飛石防護ネットを二張用意し、三方向からしっかりガードされていた。
- ・剪定作業において男性会員 2 名が剪定を行い、並行して女性会員 1 名が枝葉処理を行い効率的に作業をしていた。手元作業は女性の就業機会として有効。
- ・伐採作業後の木を薪割り機で薪にして資源として再利用。薪にすることで運搬もしやすくなり、処分費も軽減でき、更に販売収益にも繋がっている。
- ・草刈作業において石が飛びにくい刈刃「石トバサーズ」を使用し、飛石事故が減少。

(3) 安全就業推進大会

開催日 令和 4 年 7 月 26 日

場 所 県土連ビル

参加者 52 名

- 講 演 ① 「安全作業を進めるために」
～怪我無く安心・安全に働くために～
R K S A パートナーヒロナカ
労働安全衛生サポーター 弘中 修司 氏
- ② 「救急救命処置について」
日本赤十字社山口県支部事業推進課
主 任 松本 俊祐 氏
- ③ 「安全就業の取組みについて」
公益社団法人山口市シルバー人材センター
事業係 原 紘治 氏

(4) 班長・リーダー研修会

開催日 西部 令和 5 年 2 月 21 日

東部 令和 5 年 2 月 22 日

場 所 西部 山陽小野田市須恵地域交流センター

東部 光市シルバー人材センター

参加者 西部 24 名

東部 23 名

- 講 演 ① 「安全に草刈を行う為に」～座学と実演～
株式会社 SM サービス
営業部 影山 雅弘 氏

(5) 事故状況の収集、集計分析及び情報提供

(6) 健康診断受診啓発リーフレット作成 (10,000 部)

(7) 安全研修 DVD (2 本) 貸出

(8) 「アルコールチェッカー」サンプル配布及び注文取り纏め

4 適正就業の推進

就業分野の拡大及び就業形態の多様化が進む中で、法令遵守はもとより、厚生労働省が作成した「適正就業ガイドライン」の徹底を図り、受注リストの点検を行い、適正な就業を確保した。

- (1) 安全・適正就業強化月間の推進（7月）
- (2) 受注リスト点検（疑義件数 110件）

5 労働者派遣事業の推進

労働者派遣事業（以下「派遣事業」という。）の適正な推進を図るため、委員会、会議、研修会、情報提供及び指導助言を通じて、派遣事業の実施事務所と連携し、就業機会の拡大及び適正就業を進めるとともに、派遣事業に係る統括管理（労働者派遣基本契約、入金管理・賃金支払等の会計管理及び行政への各種報告等）を行った。

(1) 派遣事業実績

項目	令和3年度	令和4年度	対前年度比
受注件数（件）	712	691	97.1%
契約金額（千円）	611,422	623,292	101.9%
就業実人員（人）	1,062	1,060	99.8%
就業延人員（人日）	112,953	114,680	101.5%

(2) 派遣委員会の開催

名称	開催日	内容
第1回	令和4年7月12日	①派遣事業実績について ②教育訓練について ③派遣担当者研修会の開催について ④適正な事業運営について ⑤労災事故について
第2回	令和5年1月31日	①令和4年度派遣事業の取組みについて ②令和5年度派遣事業の取組みについて

- (3) 派遣事業所との連携による適正な事業運営の実施
- (4) 派遣労働者に対するキャリアアップのための教育訓練を実施
10月25日～11月29日 13会場 161名受講
- (5) 派遣元責任者講習会への参加 参加者 12名（山口県連合合計）

6 職業紹介事業の推進

職業紹介事業の実施事務所と連携し、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用による就業を希望する求職者に対して、適正かつ適切な職業紹介を行うとともに、職業紹介事業に係る統括管理（契約書の管理、会計の管理、行政への実績報告等）を行った。

- (1) 有料職業紹介事業の適正な事業運営 紹介実績 1件
- (2) 有料職業紹介事業責者講習会への参加 参加者 8名（山口県連合合計）

7 高齢者活躍人材確保育成事業

山口労働局から受託した高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、一般の高齢者や企業に対しテレビ、新聞等にて、センターを積極的に周知・広報するとともに、説明会、就業体験、技能講習を開催した。

事業目標、新規会員数 98 人以上に対し 214 人の新規入会者があった。

- (1) 一般高齢者向け会員募集、シルバー事業の周知・広報（新規入会者 170 人）
パンフレット作成配付（1,500 部）、テレビ CM 104 回、新聞広告 2 回、
市町広報誌広告等 10 回、地域情報誌広告掲載 23 回
- (2) 仕事説明会
一般高齢者対象 4 回、企業対象 3 回
- (3) 就業体験 8 回

体験内容	回数	開始者数	新規 入会者数
パソコン・スマホ教室	1	5	3
公共施設清掃	3	14	6
公共施設除草	1	6	1
公共施設管理	1	3	1
金魚ちょうちん製作	1	3	0
剪定作業	1	2	1
合 計	8	33	12

- (4) 技能講習 10 回

講習名	回数	開始者数	新規 入会者数
剪定講習	3	29	10
介護サポート講習	3	42	14
刈払機取扱講習	3	27	7
家事援助おそうじ講習	1	10	1
合計	10	108	32

8 普及啓発活動の推進

シルバー事業の意義、理念・仕組みの理解及び事業活動等を広く県民に周知するとともに、事業活動への参加及び協力を求めるため、県内全域で効果的かつ効率的な普及啓発活動を行った。

また、令和 4 年 10 月には公益社団法人に移行後、初となるシルバーフェスティバルを開催した。

- (1) 設立 25 周年記念シルバーフェスティバル

開催日 令和 4 年 10 月 21 日

場 所 KDDI 維新ホール

参加者 555 名

特別講演 辛坊 治郎 氏

「時代を読み解く」～正しい判断は正しい情報から～

会員発表会 会員作品展

- (2) 連合会会報「連合会やまぐち」を年2回、9月と1月に発行（500部×2回）
- (3) 「山口県広報誌（ふれあい山口）」11月号に会員募集広告を掲載
- (4) 県立図書館にポスターを掲示
- (5) 会員募集及び企業向けPRの看板を新山口駅に掲示
- (6) ラジオ番組「ヤスベエの人生100歳満点！」に協賛し、会員及び職員が番組に出演し、延べ7回、シルバー事業等のPRを行った。（第Ⅱの1の(5)再掲載）
- (7) 普及啓発月間の10月には、企業向けアクティブシニア就業応援事業講演会において、また、山口県ひとづくり財団主催の60歳代、70歳代を対象とする「キャリアビジョンセミナー」において、パネラーとして出席しPRを行った。
- (8) 連合会ホームページでのシルバー事業の周知、普及啓発の実施
- (9) 連合会、センター名を掲載した「カレンダー」の作成
- (10) シルバー事業運営状況の作成、配付（300部）
- (11) 山口県主催の「おしごと相談会」に協力し、県内4会場でシルバー事業のPRを行った。

9 調査研究の実施

シルバー事業を発展・拡充するため、高齢者の雇用・就業ニーズや社会経済の変化に適合したシルバー事業に必要な分析等を行った。

- (1) シルバー事業運営状況の作成、配布（300部）（第Ⅱの8の(10)再掲載）
- (2) 各シルバーの事業実績の収集、集計分析及び情報提供
- (3) 各シルバーの事故状況の収集、集計分析及び情報提供

10 指導相談・研修事業等

地域社会のニーズや制度改正等に的確かつ円滑に対応した事業を実施することができるよう、指導・助言、情報提供を行った。全国シルバー人材センター事業協会主催のオンライン会議への参加を勧めた。

(1) 役職員研修会

開催日 令和4年9月27日

場 所 県土連ビル

講 演 ①「公益法人の理事・監事の役割」

税理士法人 塩見会計士事務所

代表税理士 重村 和雄 氏

②「センターの発展に向けた役員の役割について」

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

専務理事 姉崎 猛 氏

参加者 50名

(2) 会計経理担当者研修会

開催日 令和5年2月15日

場 所 県土連ビル
 講 演 「今後見込まれる公益法人制度等の変化
 およびインボイス制度の実務上の細かな注意点」
 衣目公認会計士事務所
 所 長 衣目 成雄 氏
 参加者 36名

(3) 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の会議、研修会への参加

開催日	研修会・会議	出席者数	
		連合会	センター
① 令和4年5月27日	都道府県連合事務局長会議(第1回)	1	—
② 令和4年8月15日-8月28日	会員拡大・就業開拓担当者会議 ※	3	33
③ 令和4年8月30日-31日	新任事務局長研修(第1回)	—	1
④ 令和4年9月13日-14日	新任事務局長研修(第2回)	—	3
⑤ 令和4年10月4日	新任理事長研修(第1回)	—	6
⑥ 令和4年10月6日	都道府県連合事務局長会議(第2回)	1	—
⑦ 令和4年10月17日-10月30日	適正就業担当者会議 ※	3	36
⑧ 令和5年1月19日	都道府県連合事務局長会議(第3回)	1	—
⑨ 令和5年1月30日-2月17日	安全就業指導員会議 ※	3	57
⑩ 令和5年2月8日-9日	中堅職員研修	—	1
⑪ 令和5年3月3日-3月24日	シルバー事業情報交換会議 ※	3	71

※ オンライン配信

(4) 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定期指導・特別指導

山口県シルバー人材センター連合会 (令和5年7月22日)

岩国市シルバー人材センター (令和5年7月21日)

(5) 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会(連合会事務局長が委嘱)個別指導

① 令和4年8月19日	宇部市 SC
② 令和4年8月22日	山陽小野田市 SC
③ 令和4年8月29日	美祢市 SC
④ 令和4年8月30日	長門市 SC

(6) 山口労働局による経理指導

① 令和5年2月1日	連合会
② 令和5年2月9日	下関市 SC
③ 令和5年2月16日	光市 SC
④ 令和5年2月17日	長門市 SC

(7) 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会

役職員研修会

開催日 令和4年10月31日～令和4年11月1日

場 所 岡山コンベンションセンター
テーマ 「令和時代のシルバー人材センター事業」
「インボイス制度の対応について」 他
参加者 45名（山口県連合全体）

第Ⅲ 法人管理事業実施

1 令和4年度の事業実施状況

「第4次中期基本計画」及び「令和4年度事業計画」に基づき、県内各シルバー人材センターと緊密な連携のもと、積極的に事業を推進してきた。

結果として、会員数は9,025人（対前年度比マイナス133人、1.5%減）となり、3年連続の減少となった。「契約金額」においてはコロナ感染症と派遣先事業所の定年延長の影響を受けつつも、前年度を上回り、41億7,382万円（対前年度比プラス3,171万円、0.8%増）となった。

全シ協の第2次会員100万人達成計画に基づく、第4次中期基本計画の目標値と実績を比較した達成率は下表のとおり、すべての項目において未達成となった。

項目	目標	実績	達成率
会員数	9,898人	9,025人	91.2%
粗入会率	1.8%	1.7%	94.4%
就業実人員	8,113人	7,562人	93.2%
就業延人員	876,193人	815,917人	93.1%
契約金額	4,249,790千円	4,173,820千円	98.2%

2 会議の開催状況

「令和4年度事業計画」に基づき、連合会の運営及び各シルバーとの連携について協議し、事業を推進するための「総会」、「理事会」のほか、各種会議（研修会）を開催した。

(1) 総会

令和4年度定時総会

開催日 令和4年6月21日

場 所 県土連ビル

報告事項 ①令和3年度収支予算書補正報告の件
②令和4年度事業計画報告の件
③令和4年度収支予算書等報告の件

決議事項 ①令和3年度事業報告承認の件
②令和3年度決算報告承認の件
監査報告
③役員の報酬等及び費用に関する規程改正の件
④役員選任の件

その他（連合会長表彰）

・シルバー人材センター事業貢献役員

公益社団法人 宇部市シルバー人材センター	理事	宇野 典彦
公益社団法人 下関市シルバー人材センター	副理事長	林 岩雄
公益社団法人 周南市シルバー人材センター	理事	光清 章
公益社団法人 防府市シルバー人材センター	監事	白井 静男
公益社団法人 岩国市シルバー人材センター	理事	村田 宜嗣
公益社団法人 山口市シルバー人材センター	監事	渡邊 恵子
公益社団法人 萩広域シルバー人材センター	理事長	中村 敏雄
公益社団法人 光 市シルバー人材センター	理事	定廣 文江
公益社団法人 美祢市シルバー人材センター	理事	今西 徹
公益社団法人 長門市シルバー人材センター	理事	田村 耕治

・シルバー人材センター事業貢献職員

公益社団法人 宇部市シルバー人材センター	総務課長	山根 貴典
公益社団法人 光 市シルバー人材センター	総務係長	高村 義則

・優良シルバー人材センター

公益社団法人 長門市シルバー人材センター

・安全就業優良シルバー人材センター

公益社団法人 山口市シルバー人材センター

(2) 理事（役員）会

名称	開催日	内容（決議事項等）
第1回	令和4年6月6日	①令和3年度収支予算書補正の件 ②令和3年度事業報告承認の件 ③令和3年度決算報告承認の件 ④令和4年度収支予算書補正の件 ⑤役員選任の件 ⑥個人情報保護に関する規程改正の件 ⑦シルバー派遣実施規程改正の件 ⑧シルバー派遣事業個人情報適正管理規程改正の件 ⑨有料職業紹介事業の運営に関する規程改正の件 ⑩有料職業紹介事業に係る個人情報適正管理規程改正の件 ⑪個人情報保護方針改正の件
第2回	令和4年6月21日	①会長の選定について ②常務理事の選定について ③専門委員会(総務委員会)委員の選出について ④重要な職員(事務局長)の選任について
第3回	令和4年9月16日	①令和4年度収支予算書補正承認の件
第4回	令和5年2月14日	①令和4年度収支予算書補正の件

		②有料職業紹介事業の運営に関する規程改正の件 ③令和5年度役員賠償責任保険契約の件
第5回	令和5年3月23日	①令和4年度収支予算書補正の件 ②令和5年度事業計画承認の件 ③令和5年度収支予算書等承認の件 ④令和5年度定時総会招集の件 ⑤役員の報酬等及び費用に関する規程改正の件 ⑥重要な職員(事務局長)の選任の件 ⑦重要な職員(事務局次長)の選任の件

(3) 総務委員会

名称	開催日	内容
第1回	令和4年5月19日	①監事監査について ②理事(役員)会・総会について ③役員改選について ④シルバークフェスティバルの開催について ⑤令和4年度連合会行事予定について
第2回	令和4年6月21日	①専門委員会委員選任について
第3回	令和4年9月2日	①理事(役員)会について ②インボイス制度に関して ③連合会行事予定について
第4回	令和5年2月6日	①令和5年度連合会事業について ②理事(役員)会について ③派遣委員会委員の選任に関して
第5回	令和5年3月14日	①理事(役員)会について ②令和5年度連合会行事予定について ③各センター総会について

(4) 事務局長会議

名称	開催日	内容
第1回	令和4年6月16日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項
第2回	令和4年11月8日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項
第3回	令和5年2月7日	①「都道府県シルバー連合事務局長会議」伝達 ②山口県連合会連絡事項

(5) 各種会議(研修会)

①役職員研修会

開催日 令和4年9月27日

場 所	県土連ビル	(第Ⅱの10の(1))	再掲載)
②会計経理担当者研修会			
開催日	令和5年2月15日		
場 所	県土連ビル	(第Ⅱの10の(2))	再掲載)

3 シルバー事業支援要請活動の実施

超高齢社会において、センターが就業機会の確保・拡大するための機能の充実を図り、地域ニーズ・政策方針に十分な対応ができるよう、補助金と公共事業の確保について支援要請活動を行った。

要請日	令和4年7月20日
	「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」
要請先	山口県、山口県議会、山口県市長会、山口県町村会
要請者	会長、常務理事、総務委員(2名)